

飛騨



こけし
光風会 肥田 暎子
(多治見市旭ヶ丘)

びっくりチラシで笑顔

古川 渡辺酒造店が全国大賞

店は一八七〇年創業の老舗だが、チラシはスポーツ新聞のような派手なレイアウト。写真には、かっぱやトラップ、米大統領のコスチュームを着



大賞を獲得したスポーツ新聞のようなデザイン
のチラシと渡辺社長＝飛騨市古川町老之町で

タイトルは「飛騨スゴ」、見出しには「カッパ出現」や「UFO来店」。飛騨市古川町老之町の渡辺酒造店が手掛けるユニークなチラシが、月刊誌「商業界」主催の第八回チラシ・DM大賞で、全国二百二十四点の応募の中から最高の大賞を受賞した。渡辺久憲社長(67)は「受賞は励みになる。いかに驚かせて笑わせるか。私が一番楽しんでいると思います」と喜んでい

(浜崎陽介)

ジョーク満載 新聞からヒント

「カッパ出現」のチラシ。同市古川町の瀬戸川沿いに「かっぱ」が写り込んだ写真を載せ、かっぱの酒豪伝説や「かっぱにもうまいと喜んでもらえる酒をつくる」と宣言する杜氏のインタビューも掲載し、裏面で商品を紹介した。審査員からは「視点の誘導が上手」「インパクトを出しながら伝えたいことはきちんとして入れている」などの評価を受けた。チラシは歳暮や中元の時期など年に五回発行。蔵便りやギフトカタログとともに全国の客に発送し、新聞の折り込みにも入れている。

「おいしい酒を造るだけでなく、その価値を伝えたい」と考え、渡辺社長は二〇〇六年ごろからチラシ作りを始めた。アイディアの源泉は「東京スポーツ」で、バックナンバ―も研究しているという。社員の塚腰穰さん(60)は「社長は予想もつかないことをすすめる。お客さんからも好評です。いいチラシだと思つ」と話していた。